

兵庫県立津名高等学校

同窓会阪神支部報

「同窓会館 竣工
記念特集号」第12号
発行所

大阪市北区西天満4-6-3

ヴェール中ノ島北901号

薄木総合法律事務所内

津名高校同窓会阪神支部

TEL(06)6365-5512

FAX(06)6365-8241

印刷所：共栄印刷株式会社

TEL(078)341-0316

祝
同窓会館竣工

母校の更なる発展を期待

阪神支部支部長
薄木昌信
(高校七回生)

盛夏の候、会員の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

母津名高校同窓会の長年の念願でありました同窓会館が平成十八年十二月に工事が完了し、本年二月十七日に関係者多数参加の下に無事竣工式が挙行されました。当初の予定どおり、新校舎完成後一年以内に、この同窓会館が竣工し、母校のシンボルである「エン

ジ」の名称を引用して、津名高校同窓会館「エンジ会館」と命名されました。この「エンジ会館」の所在地は、新校舎入口の近くで、先完成した新校舎の建物と似合うような、スマートな二階建ての立派な会館です。会員の皆様におかれましては、是非とも一度見学され、是非とも一度見学され、かつ、同期の会合などに利用されますよう所望いたします。

思いは、この同窓会館建設が同窓会内部役員の間で始めて話題になったのは、約三〇年前からです。前々から、三〇年間の念願が、やっと実現するに至った次第です。

この同窓会館建設に当っては、同窓会の準備資金の外に、約三六五〇万円の寄付を募集し、そのうち約二分の一に相当する金額は、阪神支部会員の寄付金であり、阪神支部としても無事責任の一端を果し、母校の発展に寄与できたと喜んでおります。御寄付頂いた会員の皆様に対し、心から厚くお礼申し上げますと共に、新校舎と同窓会館が竣工したことにより、母校津名高校が更なる発展を遂げることを期待し、私の挨拶とさせていただきます。御協力ありがとうございます。

同窓会館完成を
祝して校長
尾崎 守

感謝

同窓会長
小久保 正雄
(高校四回生)

同窓会館が完成しました。新しい校舎の校門を入ったすぐのところにあり、校舎によく似合ったカラーで雰囲気よく出来上がりました。長年の夢がここに現実となった事に深い感慨を覚えます。

計画しては頓挫の繰り返し、

返し、まずは不可能だろうと思っていたのですが、三津啓祐建設、事業実行委員長のもと、卒業生の皆様に寄付をお願いし、この厳しい経済情勢の中にもかかわらず、約3650万円のご支援を頂き完成いたしましたこと、厚く御礼申し上げます。

また、薄木支部長は先頭に、阪神支部の皆様にも多大なご支援をいただき、実現に大きく貢献くださいました皆様の強い母校愛に、目頭が熱くなる思いで一杯です。卒業生の皆様には、ここに心よりの御礼を申し上げますとともに、感謝の気持ちをお伝えいたします。

今後、在校生にクラブ活動や合宿等に使っていただくのはもちろんですが、どうぞ卒業生の皆様もクラス会や発表会等にお気軽に使っていただければと思っております。会員の皆様の御健勝を祈ります。

津名高校同窓会阪神支部会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に多大なご支援、ご協力を賜り心からお礼申し上げます。

同窓会館の名称が「エンジ会館」に決定したことも当日発表されました。正に、津名高校同窓会館にふさわしいネーミングだと思います。

同窓会館の建設に際しては、小久保会長、三津実行委員長はじめ多くの会員の皆様が多くご協力くださいました。同窓会館が完成しました。心から御礼申し上げます。

同窓会館の竣工に際しては、小久保会長、三津実行委員長はじめ多くの会員の皆様が多くご協力くださいました。同窓会館が完成しました。心から御礼申し上げます。

同窓会館の竣工に際しては、小久保会長、三津実行委員長はじめ多くの会員の皆様が多くご協力くださいました。同窓会館が完成しました。心から御礼申し上げます。

同窓会館の竣工に際しては、小久保会長、三津実行委員長はじめ多くの会員の皆様が多くご協力くださいました。同窓会館が完成しました。心から御礼申し上げます。

同窓会館

建設事業実行委員長
三津 啓祐
(高校三回生)

兼備されるようにも思う。

「大きな怪我したらあかんぞ」

「悪いことしたらあかんぞ」

「先輩が見て」

公道から津名高校専用道路に入る。最初に目にするのが、我が同窓会館である。

会館の真ん前は、広大な津名高グラウンド、その延長線上、遥か彼方に校舎が見える。つまり、我々の会館から津名高丸ごと視野に入ることになる。

会館の裏手は大谷池という池があり、その背景が建物と程よく調和し、絶妙である。専用の駐車場も完備している。

「こんな条件の揃った場所があったもの、と不思議に思う。加えて設計・施工も申し分なく、我々卒業生の足跡の、一環として、大きな役割を果たすことになる。

また、機能設備もさることながら、考え方は、在校生の目付け役としての役目もある。

手は廻らず、しばらく募金は続けさせていただきます。そして、締め切り次第、何らかの形で、この建物の中に、ご協力いただいた方々のお名前を、記録させていたください。

お世話いただいた方々、本当に有難うございます。紙面を借りて御礼申し上げます。

エンジ会館の
竣工を記念して生徒会長
神林 成一

一年中線あふれるこの淡路島津名高校で僕達は、自主、誠実、勤勉の教訓を元に日々勉学に励んでいます。

この津名高校が旧校舎から長年の夢であった新校舎へ移転し早くも二年、ここまでの苦勞の多い年になりました。地域のみな様の協力や歴代の先輩方のおかげで支えが、いつまでもあります。そして今年には、校庭の整理も終わりました。僕が一年生の時にはなかった同窓会館「エンジ会館」が完成いたしました。最初は何か出来るのかは知りませんでした。

一年中線あふれるこの淡路島津名高校で僕達は、自主、誠実、勤勉の教訓を元に日々勉学に励んでいます。

この津名高校が旧校舎から長年の夢であった新校舎へ移転し早くも二年、ここまでの苦勞の多い年になりました。地域のみな様の協力や歴代の先輩方のおかげで支えが、いつまでもあります。そして今年には、校庭の整理も終わりました。僕が一年生の時にはなかった同窓会館「エンジ会館」が完成いたしました。最初は何か出来るのかは知りませんでした。

阪神支部会費納入について

(年額2,000円、平成19年度分)

大ピンチです!!当支部年会費のお願い

阪神支部では、年に1回支部報を発行し、今回で第12号目の支部報を発行しました。

この発行に際しましては、全会員に対する郵送料を含め1回につき約900,000円の費用が必要です。ところが、会員の皆さん方から納入して頂いております年会費の総合計額は、平成17,18年度で金1,076,000円です。(阪神支部の会員数は約4,800名のところ、平成18年度は約5パーセントに相当する250名の方のみ支払われています。)

そのため、支部報を発行する度に数十名の方から賛助広告を頂いて何とか発行にこぎつけているのが現状で、このままでは今後年に1回発行していくことが極めて厳しい状況です。

しかし、会員の皆さん方に母校の現状をお知らせし、母校と会員の連絡を保つためにはこの支部報が唯一の手段ですので、何としてもこの支部報の発行は今後とも続けて行きたいと考えています。

つきましては、1年間に1回2,000円の会費ですので、1人でも多くの阪神支部の会員の皆さん方におかれまして支払って下さいますよう、伏してお願い申し上げます。

本支部報に同封しております「払込取扱票」又は銀行振込により納入して下さいますよう重ねてお願いいたします。

●郵便振替口座

口座番号 00980-7-184478

口座名義 兵庫県立津名高等学校同窓会阪神支部

●銀行振込ご利用の場合

銀行支店名 三井住友銀行西宮支店

口座番号 普通預金 8091354

口座名義 兵庫県立津名高等学校同窓会阪神支部

津名高等学校同窓会阪神支部 収支決算書

自 平成16年8月21日
至 平成18年12月31日

(単位 円)

収 入 の 部			
科 目	金 額	備 考	金 額
前期繰越金	1,756,927	普通預金(三井住友銀行西宮支店)	626,866
		郵便振替口座	1,118,204
		手持現金	11,857
助 成 金	540,000	本部より16年度・17年度助成金	
助 成 金	200,000	本部より総会助成金	
助 成 金	150,000	本部よりコンサート助成金	
会 費	310,000	本部総会出席者31名	
会 費	770,000	支部総会出席者77名	
祝 金	70,000	総会お祝い金8名・同窓会館寄付	
会 費	170,000	16年度会費79名	
賛助広告費	520,000	17年度第10号60名	
賛助広告費	532,000	18年度第11号70名	
会 費	1,076,000	17年度・18年度会費506名	
利 息	148		
合 計	6,095,075		

支 出 の 部			
科 目	金 額	備 考	金 額
総 会 費	752,025	16年度東急イン	
総 会 費	282,000	16年度アトラクション	
総 会 費	15,050	総会用名札、ハガキ代(案内用)	
預 り 金	15,000	本部新校舎寄付金	
印 刷 費	5,100	郵便振替用紙5,000枚	
会 議 費	38,100	役員会会場使用料14回分	
寄 付 金	100,000	マンドリンクラブへ	
雑 費	42,496	役員会のお茶、菓子代、供花代	
印 刷 費	73,349	タックラベル(新聞10号宛名書)	
印 刷 費	1,615,940	第10号同窓会報・支部報	
雑 費	32,380	吹田市市内(69名)発送費・振込料	
小 計	2,971,440		
次期繰越金	3,123,635	普通預金(三井住友銀行西宮支店)	921,267
		郵便振替口座	2,191,467
		手持現金	10,901
合 計	6,095,075		

同窓会館建築募金 各期 団体別 (平成18年12月)

卒回生	金 額	卒回生	金 額	卒回生	金 額	卒回生	金 額
技 5	5,000	併 1	60,000	22	390,000	45	355,000
7	5,000	2	30,000	23	450,000	46	405,000
実 2	10,000	高 1	70,000	24	465,000	47	285,000
3	10,000	2	110,000	25	641,926	48	380,000
4	10,000	3	1,480,000	26	315,000	49	295,000
5	5,000	4	1,450,000	27	635,000	50	273,000
6	45,000	5	700,000	28	450,000	51	288,000
7	100,000	6	1,945,000	29	507,500	52	195,000
8	25,000	7	1,770,000	30	605,825	53	235,000
9	15,000	8	360,000	31	337,500	54	145,000
10	20,000	9	700,000	32	525,000	55	180,000
女 1	25,000	10	895,000	33	320,000	56	5,000
2	30,000	11	470,000	34	275,000		
3	145,000	12	645,000	35	338,000	企業8社計	2,085,000
4	35,000	13	835,000	36	390,000	団 体	
5	180,000	14	670,000	37	340,000	同窓会総会	237,956
6	45,000	15	770,000	38	325,000	高14回生	11,485
7	45,000	16	375,000	39	185,000	津 名 高 校	215,342
8	125,000	17	1,040,000	40	200,000	同窓職員会	147,736
9	200,000	18	705,000	41	275,000	高25回生	185,000
10	120,000	19	1,028,000	42	280,000	有 志	885,000
11	95,000	20	535,000	43	388,000	津 名 高 校	2,025,000
11④	45,000	21	760,000	44	290,000	同窓職員	
						70名	
						合 計	36,505,270

平成18年・19年度兵庫県立津名高等学校
同窓会阪神支部役員

氏 名		氏 名	
顧 問	高校3 筆 谷 正	監 事	高校7 片 岡 昭 子
	高校5 立 花 和 也		8 平 松 忠
支 部 長	高校7 薄 木 昌 信		8 後 藤 拓 代
副支部長	高校7 宮 岡 郁 雄		9 平 岡 英 忠
	高校9 沖 正 典		9 桃 井 美智子
	高校10 柴 生 進		9 上 雅 子
	高校10 村 上 昇		10 道 下 賀 子
	高校12 岩 井 吉 人		11 浜 野 長 丈
	高校13 小久保 澄 夫		11 山 崎 義 雄
	高校13 田 中 種 義		13 五 熊 昭 一
	高校14 近 藤 甲 一		13 北 野 佳代子
	高校27 藤 木 啓 彰		13 石 上 勝 美
会 計	高校7 筆 谷 幸 子		14 南 正 光
会計監事	高校19 花 野 正 悦		14 桑 名 賀代子
	高校19 山 本 和 寛		15 門 康 彦
監 事	高校3 小 山 好 子		15 中 野 淑 郎
	3 森 口 文 子		15 北 川 映 子
	4 中須賀 允 彦		15 上 田 佐代子
	4 矢 野 靖		15 砂 川 文 孝
	4 石 戸 泰 子		15 片 平 雅 文
	4 中 村 貞 子		16 東 田 雅 俊
	5 江 本 嘉代子		16 山 本 敏 子
	5 河 合 春 子		17 中 田 晴 繁
	6 坂 東 章 好		18 柳 谷 承 示
	6 太 田 均		18 杉 岡 実季子
	6 坂 東 洋 治		18 森 章 次
	6 郡 益 彦		19 田井地 力
	6 保 宗 幸 夫		19 高 田 穂
	6 尾 崎 田鶴子		20 今 岡 ひとみ
	6 森 多 貴美子		20 村 上 正 雄
	6 石 原 富 子		21 木 下 弘 子
	6 古土井 和佳子		21 橋 口 芳 子
	7 中 谷 博 文		21 辻 野 由里子
	7 明 角 清 重		21 梶 島 賀 敬
	7 矢 野 端		23 奥 田 正 博
	7 南 光 三 雄		23 池 田 幸 三
	7 橋 形 月 代		27 藤 森 泰 宏
	7 木 村 多津子		35 青 木 聖 久
	7 北小路 和 子		

(以上 77名 平成19年6月30日現在)

同窓会館竣工記念式典

平成19年2月17日(土)午前10時から、
多数のご来賓の方々のご臨席のもと右
記「次第」とおり盛会に行なわれたこ
とをご報告いたします。

同窓会館概要図

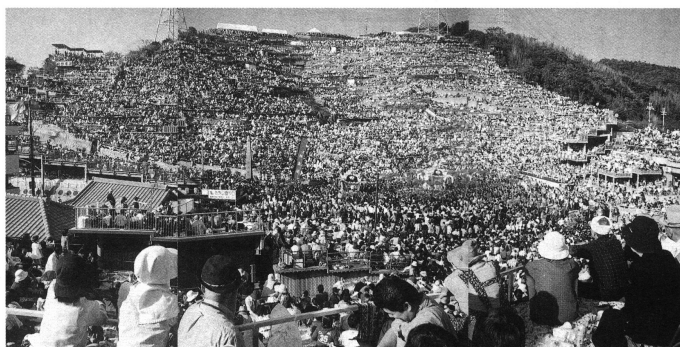


次 第

- 1 開会の辞
- 2 同窓会長挨拶
- 3 事業経過報告
- 4 感謝状贈呈
- 5 同窓会館命名者表彰
- 6 来賓祝辞
- 7 校歌斉唱
- 8 閉会の辞



播州の秋祭り 『灘のけんか祭り』 栗井節郎 (高校五回生)



御旅山のみもと、練り場と段々畑

私の住いから、南へ三百米程の処に、形のヨットハーバーがあり海水浴や潮干狩りにぎわいます。その並びに、市営のシーサイドゴルフ場(十八ホール)があり、天気の良い日には、明石海峡大橋が、かすかに鳴門海峡大橋まで、淡路島西浦海岸、端から端まで見わたせ、なつかしい想いで、ながめています。そして私の家から、東へ一キロ程の処に、我が祖、菅原道公をまつる大塩天満宮があります。十月に入り、地区地区の入口に提灯がかげられ、屋台小屋から太鼓の音が



大塩天満宮14日宵宮

きこえて、お祭り一色になります。十五日の本宮では、赤や黄色など色鮮やかな鉢巻や法被を身につけた練り子に、市営のシーサイドゴルフ場(十八ホール)があり、天気の良い日には、明石海峡大橋が、かすかに鳴門海峡大橋まで、淡路島西浦海岸、端から端まで見わたせ、なつかしい想いで、ながめています。そして私の家から、東へ一キロ程の処に、我が祖、菅原道公をまつる大塩天満宮があります。十月に入り、地区地区の入口に提灯がかげられ、屋台小屋から太鼓の音が

又的形から西へ山陽電車までひと駅、白浜町に松原八幡神社があり、大塩天満宮と同じ本宮が十五日行われ、神社から西へ一キロ、御旅山のみもとに、今年練り番の男達が、いせよく、三台の御こしかついで、ズドンと穴があいた一部が

欠けたりするの構わらず荒々しく、みこしをぶつけ合います。こわれればこわれる程、その年は豊作と言われる、毎年ケガ人が出ます。次ぎにさらびやあな装飾を施した重さ二トンの屋台が次々姿を現わし、祭りが最高潮、これが有名な松原八幡神社の秋季例大祭です。今年の見物人は十七万人と発表されています。祭りの前日には、御婦人達は一年中かきだお金を全部つき込んで、夜どろし、こ馳走を作り上げるとも言われています。名物料理の一つに、コノシロ

「うめ丸」の先代社長、藤川梅氏が「淡路島では鳥のエサにもならない魚コノシロを、浅帆船にいったいいつみ込んで、村岸の播州へもっていったもんだ、すぐに売ってしまおう」と良く言っておられました。そんな魚も今では高級魚で祭りが近づく、一匹百円近い値段になります。一軒で何十四も仕込みますから、大した金額になる様です。東京では、キハダと言つて江戸前寿司のネタになります。豪華絢爛な重さ二トンの屋台を練り競う勇

所がおかないと良い場所が確保出来ません。毎年同じ場所に定めています。義兄の息子氏は神奈川県の日立製作所の部長職ですが、入社面接の時、正月お盆は休みはいりませんが、祭りは休ませて下さいといひ、面接官を、あきさせました。今年も元気に帰つて来て、ふんどしをしめており、美酒にしたたつ

社な祭り、「灘のケンカ祭り」屋台同志を激しく、ぶつけ合う様々、浅敷と呼ばれる段々畑から見物しますが、ここに出される料理が、浅敷料理です。ゆでたシヤコや、わたり蟹など、色とりどりの魚貝類と煮しめ料理、特にコノシロ寿司が主なちそうです。コノシロは魚へんに祭りと書きます。昆布酢につけたコノシロを酢飯と一緒にのせ、重をした木箱に一日ほど寝かせれば出来上ります。一九二五年大塩町を訪れた、植物学者の、牧野富太郎氏が、日本一と折り紙を付けた。「県の花」野路菊の群生地です。完。

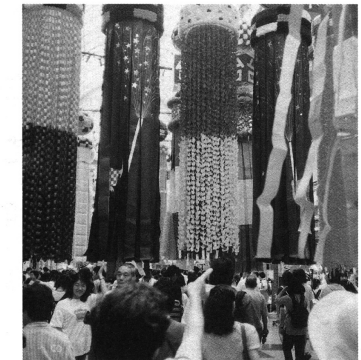
仙台1976

矢野靖
(高校四回生)

私が仙台支店転勤の内内を受けたのは76年2月初旬。青天の霹靂であった。長年大阪勤務故、転勤はあつて不思議ではなかった希望は福岡。かつて仙台のイメージは道の奥の奥のく、遠い寒い白河以

2月10日伊丹よりYS11に乗って2時30分のフライトで仙台空港に降り立った市内迄の所要時間は40分雪が無かつたがスパイクタイヤで荒れた道路から残り雪が舞い舞空で仙台の第一印象は良くなかつた。会社「仙台の中心地大町。あの有名な財界人早川種三氏がオーナーの新仙台北ビル。6階建てではあるが、7階は屋上を建増した「精養軒」仙台には数少ない一証券仙台北支店右は山元銀行の七十七銀行大町支店。我が社は6階全フロアを占有する百二十人の陣営であつた。組織を除く営業課と総務・経理と計9課の編成。住居取り敢えず家が見つかる迄社員寮に入る。柏木寮の隣は東北大学医学部、桜の木が沢山あり美しい環境のいい処、ひとまず落着く。当時はまだ市街地が走り窓から眺める風景に仙台名物の「元禄茶屋」を買い求める為早朝から長蛇の列8時から1時間当日の売切れとなる由、通勤時間は20分。昼休み給食はなく毎日外食シヨピングセンター1番丁(8月3日から1キロに及ぶ七夕飾が続く)と大町商店街が交差する地元百貨店藤崎前の「平塚」ガラス張りのビル2F清潔な中華料理五百五十六円のチャシュー横丁にある「山科」の牛タン少々高いが(千円)タンは勿論テールと長く切つた白葱が入った塩味のスープと麦飯がたまらなく美味い。夜は高級料亭なるも昼時丈の刺身定食七百円。大観望の鯉井、之も七

百円。寿司由の酢めしの鉄火井千円等々多種多彩で食後はコーヒートと昼休は毎日楽しいかぎり。青葉通りと常盤寺通りが並ぶ支店が両側に並び支店の都が舞い舞空で仙台の第一印象は良くなかつた。会社「仙台の中心地大町。あの有名な財界人早川種三氏がオーナーの新仙台北ビル。6階建てではあるが、7階は屋上を建増した「精養軒」仙台には数少ない一証券仙台北支店右は山元銀行の七十七銀行大町支店。我が社は6階全フロアを占有する百二十人の陣営であつた。組織を除く営業課と総務・経理と計9課の編成。住居取り敢えず家が見つかる迄社員寮に入る。柏木寮の隣は東北大学医学部、桜の木が沢山あり美しい環境のいい処、ひとまず落着く。当時はまだ市街地が走り窓から眺める風景に仙台名物の「元禄茶屋」を買い求める為早朝から長蛇の列8時から1時間当日の売切れとなる由、通勤時間は20分。昼休み給食はなく毎日外食シヨピングセンター1番丁(8月3日から1キロに及ぶ七夕飾が続く)と大町商店街が交差する地元百貨店藤崎前の「平塚」ガラス張りのビル2F清潔な中華料理五百五十六円のチャシュー横丁にある「山科」の牛タン少々高いが(千円)タンは勿論テールと長く切つた白葱が入った塩味のスープと麦飯がたまらなく美味い。夜は高級料亭なるも昼時丈の刺身定食七百円。大観望の鯉井、之も七



のオアシスともなつて居る。借り上げ社宅仙台南の中心よりバス40分の市が開発分譲した75坪の新居を与えられた。こは、閑静な住宅地で、裏山の展望台から松島湾の二百六十もの島々を眺める事が出来る。町内には内科・外科・耳鼻咽喉科・眼科の医院が並列開業し、小・中・高も新設、大小2ヶ所のスーパームも居る昔鶴が沢山生棲して居たので鶴ヶ谷と称する界内でも随一の新興住宅地でもある。特産品鳴子系・遠刈田系のコケシ。仙台味噌、白松が最中、阿部の笹々蒲餅、石橋屋の仙台駄菓子には全国的にも有名。仙台は東北の玄関口で黒潮のお蔭で市内は雪が降らず比較的暖かく夏は涼しい、適当に都会で適当に田舎で、人情細かく暮らし易い。私にとっては40才前半の若さで仕事も順調、全く充実した5年間仙台を満喫した。第2の故郷と位置付ける。尚数紙に限りがあるので、最大のイベント七夕祭、奇祭大崎八幡宮の裸祭、仙台の奥座敷二ッ口峽谷作並温泉、秋保温泉、珍らしい風習等々の紹介は次回に譲り度いと思ひます。

オキ労務経営事務所
社会保険労務士 沖 正典
(高十回生)
〒65007 神戸市垂水区上高九丁目二二四〇五
TEL/FAX 〇七七八七〇八二一三六六一

村上昇
(高十回生)

津名高校 七回生有志

山崎 実夫	元山 紀
中村 泰	植野 保子
高僧 隆明	明角 清重
吉竹 玲子	森本 純好
岩田 富美子	橋形 月代
片岡 幸子	北小路 和子
堀 昭子	湯谷 忠夫
南光 明代	岩木 邦安
板東 裕三	植木 順二
西岡としゑ	来田 輝明
富岡篤太郎	平見 澄子
今田 博之	服部美佐保
安田さよ子	矢野 端
井上とみ子	雄鼻 澄子
辻 美津子	木村多津子
山本 守	奥田 泰久
中原 堅司	正本 君子
平川 義彦	萩原久美子

(順不同)

薄木総合法律事務所

弁護士 薄木 昌信	(高七回生)
弁護士 薄木 英二郎	
弁護士 薄木 史	

事務所 〒50007 大津市北區西大津四丁目六番三三
ウエル中島ビル九〇一
TEL 大阪 〇六六三六五五五二一
FAX 大阪 〇六六三六五八四二一

母 校 だ よ り

部 活 動 の 成 績

○ギターマンドリン部【田中崇由希】

本年度は1年生22名(男6・女16)2年生16名(女16)3年生26名(男6・女20)計64名という昨年度に引き続いて大所帯で活動を始めました。第36回全国高校ギターマンドリンフェスティバルでは優秀賞ならびに、フェスティバル大賞という素晴らしい賞を納めることが出来ました。また兵庫県高等学校ギターマンドリンフェスティバルでは、連盟奨励賞を受賞し、来年度の第37回全国高校ギターマンドリンフェスティバルに出場することが決まりました。

3年生が引退してからは、2年生がクラブの運営・1年生の指導をおこなっていき、上級生としての自覚を持つようになりました。また、定期演奏会やたそがれコンサートでの自主演奏会、兵庫県公館での永年動続職員表彰式での記念演奏や、淡路SATYなどの依頼演奏を積極的に受けることで技術面・精神面でも成長してきました。

- 5月 定期演奏会(しづかホール)
- 6月 津名高祭(文化祭)
- 7月 第36回全国高校ギターマンドリンフェスティバルにて優秀賞ならびにフェスティバル大賞を受賞(大阪府立青年会館文化ホール)
- 9月 たそがれコンサート(本校)
- 10月 淡路SATYからの依頼演奏(淡路SATY内)
- 11月 兵庫県永年動続職員表彰式での記念演奏(兵庫県公館)
- 第30回兵庫県高等学校ギターマンドリンフェスティバルにて連盟奨励賞を受賞
- [第13回兵庫県高等学校総合文化祭音楽・管弦楽部門演奏会]
- (神戸新聞松方ホール)

○放送部【榎本曉人・坂井啓太郎】

放送部の本年度の成績は以下の通りでした。
 第53回NHK杯全国高校放送コンテスト兵庫県大会
 テレビドキュメント部門 奨励賞 「人を癒す馬が癒す」
 ラジオドキュメント部門 奨励賞 「魅了の音色」
 第30回兵庫県高等学校総合文化祭放送文化部門
 テレビ番組小部門 奨励賞 「おのころ島を探せ」
 ラジオ番組小部門 銅賞 「津名高放送部温泉巡り」
 第26回近畿高等学校総合文化祭放送文化部門
 ビデオメッセージ小部門 優秀賞 「ホースセラピー〜五色ホースクラブの取り組み〜」

これ以外では、オープンハイスクールで、学校紹介ビデオを制作し、学校見学の中学生に発表し、好評を得ました。また、のじぎく兵庫国体においては、佐野のサッカー場での場内アナウンスとインターネットにおける試合中継を受け持ち大いに活躍しました。

作品に関しては、来年度にむけて、いろいろ準備しています。

○吹奏楽【宮下重則・田中崇由希・小谷加津子】

本年度の活動実績は次の通りである。

- 4月 新入生勧誘
- 5月 定期演奏会(しづかホール)
- 6月 文化祭
- 7月 兵庫県吹奏楽コンクール淡路地区予選(しづかホール) 金賞。県大会出場
- 8月 兵庫県吹奏楽コンクール(尼崎アルカイクホール) 銅賞
- 9月 たそがれコンサート(本校中庭) 体育大会行進曲演奏
- 10月 淡路地区高等学校連合音楽会(しづかホール)
- 11月 兵庫県高等学校総合文化祭(神戸文化ホール)
- 12月 兵庫県アンサンブルコンテスト(しづかホール)
- クラリネット5重奏・・・銀賞
- 金管8重奏・・・銀賞
- 金管7重奏・・・銀賞
- サクソ4重奏・・・銀賞
- フルート4重奏・・・銅賞

兵庫県津名高等学校ホームページ、E-mail

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~tsuna-hs/>

E-mail: tsuna-hs-ad@hyogo-c.ed.jp

同窓会用ホームページ

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~tsuna-hs/dousoukai/top.htm>

平成19年度入試(第58回生)進学就職状況

合格延べ数

国立 大学		受験件数	合格件数	合格率
	公募制推薦	14	4	28.6%
	一般入試	47	15	31.9%
	計	61	19	31.1%
私立 大学		受験件数	合格件数	合格率
	指定校推薦	25	25	100.0%
	公募制推薦	167	66	39.5%
	AO方式	6	3	50.0%
	一般入試	406	103	25.4%
	センター	45	15	33.3%
	計	649	212	32.7%

	受験件数	合格件数	合格率	
短期大学	指定校推薦	7	100.0%	
	公募制推薦	41	29	70.7%
	一般入試	25	16	64.0%
	センター	3	2	66.7%
	計	76	54	71.1%
専修各種	指定校推薦	11	11	100.0%
	公募制推薦	22	20	90.9%
	一般入試	54	33	61.1%
	計	87	64	73.6%

最終個別進路

	国公立大学	私立大学	短期大学	専修各種学校	浪人	就職	その他	合計
男	8	58	2	25	12	9	2	116
女	11	46	32	26	3	2	1	121
合計	19	104	34	51	15	11	3	237

○指定校推薦で合格・入学した学校名

<大学>

立命館大学2名(文・理工)・関西学院大学3名(総合政策2・理工)・
 関西大学2名(総合情報・環境都市)・関西外国語大学3名(外国語2・国際言語)・
 京都産業大学1名(経済)・岡山理科大学1名(工学)・神戸学院大学2名(薬・経済)・
 関西国際大学1名(教育)・神戸女子大学1名(文学)・甲南大学1名(経済)・
 順心看護医療大学3名(看護)・武庫川女子大学1名(生活環境)・徳島文理大学1名(音楽)・
 秀明大学1名(総合経営)・園田学園女子大2名(人間健康)

<短期大学>

神戸女子短期大学2名(食物栄養・総合生活)・武庫川女子大学短大部1名(幼児教育)・
 須栄短期大学1名(保育)・松蔭女学院短期大学1名(英語コミュニ)・
 大阪薫英短期大学1名(児童教育) 甲子園短期大学1名(生活福祉)

<専門学校>

トヨタ神戸整備専門学校1名(自動車整備)・神戸医療福祉専門学校1名(言語聴覚)・
 徳島健祥会福祉専門学校1名(リハビリ系)・高津理美容専門学校2名(美容)・
 ヴェールルージュ美容専門学校1名(美容)・辻製菓専門学校1名(栄養調理系)・
 神戸国際調理製菓専門学校1名(調理師)・神戸電子専門学校2名(グラフィック)・
 育成調理師専門学校1名(調理師)

<主な進学先>

国立大

東京海洋大、京都教育大、神戸大、和歌山大、広島大、徳島大、高知大

公立大

兵庫県立大、島根県立大、岡山県立大、香川保健医療大

私立大

文教大、名古屋大、京都産業大、京都女子大、同志社大、同志社女子大、仏教大、立命館大、
 龍谷大、大阪経済大、大阪工業大、関西大、関西外大、近畿大、摂南大、関西学院大、甲南大、
 神戸学院大、神戸女学院大、神戸女子大、兵庫大、武庫川女子大、流通科学大、
 順心会看護医療大 など。

<就職先>

(株)きんでん、ウエスティンホテル淡路、ダイハツ工業、ミツ精機、
 住友金属工業鋼管カンパニー、大昭和精機など
 公務員、兵庫県警、郵政内務
 以上です。詳しいものは5月半ば以降に進路指導部から出ますので、その後とっていました。
 諒解してください。

編集後記

「淡路島 かよう千鳥の鳴く声に、いくよめざめぬ、須磨の関守」(作者:源兼昌)
 須磨の関所の番人は、淡路島へ飛び通う千鳥のものを悲しい鳴き声に、夜中に幾度、目を覚ましたことだろうか。どことなく孤独感を漂わす悲しい和歌である。
 淡路市は平成17年4月に誕生し、千鳥は市の鳥として指定された。昨年より、須磨の海で魚釣りを楽しむ機会が増えた。釣り船から南を見れば淡路夢舞台に立地するウエスティンホテルの白亜の建物、北に須磨浦公園、そして西には明石大橋が望める。
 釣り糸を海に垂らして魚のアタリを待っている時に、この和歌がよく脳裏に浮かぶと共に、高校生生当時の様々な事柄も思い出す。
 津名高校を卒業し淡路島を離れて、早44年の昭和35年当時の教室は、校舎の改築中の関係で、採光が悪いために天井一面に白い紙が張られていた。
 3年生に入り第2期工事が完成し、新しい教室で授業を受けることが出来た。
 昨年の8月に津名ハイツにおいて津名高校同窓会の本部総会、阪神支部総会、懇親会等が開催され、その折に平成17年に完成した新校舎を見学することが出来た。新校舎は、外観が白を基調とした瀟洒な建築様式で素晴らしいものであり新しい時代の息吹を感じた。また、長年の念願であった同窓会館は、支部会員の皆様方の暖かいご支援により平成18

年12月に完成し在校生の様々な用途に役立っている。
 このように、津名高校の歴史は、常に新しいものへと生まれ変わっているが、時代がどれだけ変わろうが忘れてはならないのは、「郷土愛」「母校愛」である。
 なお、今後とも支部運営および支部報発行に、一層のご協力をよろしくお願いします。
 最後に、本支部報の発行にあたり、ご寄稿並びに賛助広告にご協力いただきましたこと厚くお礼申し上げます。
 (第14回生 南 記)

津名高等学校同窓会
 阪神支部総会・懇親会
 のご案内(予告)
 日時 2008年
 25日(月)
 場所 JR三宮駅前
 ホテル「神戸
 東急イン」3階
 開始時間 アトラク
 ション等詳細につきま
 しては、2008年7
 月発行予定の支部報第
 12号に掲載、ご案内い
 たします。

編集委員

宮岡 郁雄
 岡田 昌信
 澤谷 幸子
 南 光三
 北野 昇
 村上 吉人
 岩井 健
 田中 種義
 小久保 澄夫
 北川 正光
 中野 映子
 中野 淑郎

※(一)は卒業生です。